

宮城学院女子大学大学院 修士課程学生募集

専攻および入学定員

人文科学研究科

・英語・英米文学専攻（4名）

英語学・英米文学・英米文化の3領域を学び、21世紀を生き抜く確実な英語力を身につけます。

・日本語・日本文学専攻（4名）

日本古典文学、日本近代文学、日本語学、日本文化学、日本語教育の各分野について、演習と特殊講義の科目を設置しています。

・人間文化学専攻（4名）

歴史や社会、人間活動についての認識を広げて、新たな文化創造の担い手を育成します。既存の学問の枠組みを超えた幅広い領域の履修が可能です。

・生活文化デザイン学専攻（4名）

「生活文化」と「生活環境デザイン」の両面から、豊かな学識と社会のニーズに柔軟に対応できる実践的な能力を養成します。

健康栄養学研究科

・健康栄養学専攻（4名）

食生活に起因する健康課題や、その遠因となっている子どもの貧困や社会環境に起因する多様な健康課題の解決に向け、生活者並びに教育者の視点で研究します。

■両研究科では社会人経験のある方を対象とした入試を実施しています。

大学院概要



随時受付中

オンライン相談
・メール相談



長期履修学生制度やティーチング・アシスタント制度などの各種修学支援体制を整えています。

試験日程

第1回

出願期間／2025年10月3日(金)～10月9日(木)＜必着＞

試験日／2025年10月18日(土)

第2回

出願期間／2026年2月7日(土)～2月13日(金)＜必着＞

試験日／2026年2月24日(火)



大学院募集要項

資料請求
お問い合わせ先



愛のある知性を。

宮城学院女子大学

〒981-8557 宮城県仙台市青葉区桜ヶ丘9-1-1
<https://www.mgu.ac.jp>

■入試に関するお問合せ 入試広報課

TEL : 022-279-5837 / FAX : 022-279-5978
E-mail : nyushi@mgu.ac.jp

■その他のお問合せ 大学院事務室（庶務課）

TEL : 022-279-4698 / FAX : 022-279-7566
E-mail : syomu@mgu.ac.jp



人文科学研究科

文学・語学・歴史学・文化人類学・心理学、あるいは人間を取り巻く生活文化・生活環境などを学び、より広く精深な応用力を備え、文化の進展に寄与することを目標にしています。

英語・英米文学専攻

英語学・英米文学・英米文化の3領域を学び
21世紀を生き抜く確実な英語力を身につける

英語学・英米文学および英米文化についてより深い専門知識を身につけ、高度な英語運用能力を駆使して、国際社会のさまざまな領域で、積極的に学術的・文化的交流することをめざす人材を求めています。

修士論文 テーマ

- 日本人英語学習者の語彙的アスペクトの獲得一場所格交替を中心に
- 曖昧という名の真実—メルヴィルの『ピエール』におけるユーモアと真実
- コントロール構文と繰り上げ構文の第二言語獲得

日本語・日本文学専攻

日本の文化について国内外に発信できる
専門家の育成・養成

日本語・日本文学・日本文化学・日本語教育という各分野での高度な広い研究・教育を提供できる特長を活かして、専門的に活躍できる人間の育成をめざしています。ことば・文学・文化の研究に取り組む学生を求めます。

修士論文 テーマ

- 『若菜集』論—近代詩の夜明け—
- 『おくのほそ道』の研究
- 中国語母語話者を対象とした日本語音声教育に関する一研究

人間文化学専攻

人間の営みからそのあり方を理解し
新たな文化を創造する人材を育成

歴史や社会、人間活動についての認識を広げて、新たな文化創造の担い手を育成します。既存の学問の枠組みを超えた幅広い領域の履修が可能です。

【人間系】

宗教学、心理学などをふまえて、文化の基礎としての人間のあり方について総合的・学際的に追究します。

【歴史系】

歴史学や美術史学などを通して、人間文化の総合的・学際的把握をめざします。

【社会系】

政治学、文化人類学などを中心に、広く社会科学の諸問題について理解を深めます。

修士論文 テーマ

- 天明から文化年間における庄内藩の肥料確保—気候対策の観点から—
- インドの月経に関する文化人類学的研究
- 野外保育における幼児のストレス軽減効果に関する研究
- 明治後半期から大正期における実業補習学校の整備主体の変容

生活文化デザイン学専攻

“人の暮らし”を追求する2領域
修了後は専門職として活躍を

「生活文化」と「生活環境デザイン」の両面から豊かな学識と社会のニーズに柔軟に対応できる実践的な能力を養成します。2つの領域からカリキュラムを選択し、個々の専門性を深めます。

【生活文化領域】

服飾文化史、住宅文化史、家族社会学、流通経済学などの観点から、生活文化に対する人文科学・社会科学の分析を行う専門能力を養成します。

【生活環境デザイン領域】

建築環境学、建築計画学などの観点に基づいて、生活環境を構築するための専門能力を養成します。必要な単位を修得すれば、一級建築士受験資格の実務経験1年に換算できます。

修士論文 テーマ

- 上方開放空間を有する住宅の室内気流性状とその設計手法に関する研究
- 街中に立地する公園のあり方に関する研究
- 夏目漱石における服飾感情と服飾描写—思想との関係を中心に—
- 「性同一性しょうがい」者と非当事者の共生の現状と課題—東北圏のケース—

健康栄養学研究科

食生活に起因する健康課題、さらに生活習慣や子どもの貧困をはじめとする社会環境に起因する健康課題など、多様な健康課題の解決に、生活者の視点をもちつつ、研究的な視点に立って対処できる人材の養成を図ることを教育目的としています。

健康栄養学専攻

食生活などに関連する健康課題の解決に向けた生活者および教育者の視点での研究

本専攻は、臨床栄養学、基礎栄養学、実践栄養学、健康教育等の各分野の最新の知見や課題について学び、栄養学・健康教育学に関する専門分野の学識と総合的な視野の両者の調和をすすめます。

修士論文 テーマ

- 女子大生におけるエクオール産生能と短期記憶の関連
- 血液透析患者の味覚閾値について
- 「性の多様性」のカリキュラム開発—小学生の保健学習に焦点を当てて—
- 在宅避難における栄養バランスに留意した、備蓄、献立の考案とその評価
- 計画的行動理論を用いた予備的離乳食教育の検討
- 若年成人女性の習慣的な食物繊維摂取状況とうつ症状との関連性
- 消化管狭窄を認めるがん患者における消化管狭窄食の有用性に対する検討
- 女子大学生における咀嚼能力の現状と食事・体組成・運動との関連について

臨床栄養師資格取得を支援できるカリキュラム

臨床分野の管理栄養士に求められる資質はますます高度化しており、その要請に応えるために、日本健康・栄養システム学会は育成プログラムを設け、臨床栄養師の資格を認定しています。指定を受けた大学院で開講している授業は、育成プログラム講座の一部（100時間中 66時間分）として、さらに本専攻で開講している実践研究系実習は、臨床栄養師認定のための「臨床研修」（900時間）にあてられます。認定を受けるための基礎資格となる管理栄養士の免許をすでに取得していることから、学部の臨地実習とは異なり、実際の栄養指導業務を担当することもできます。また、修士課程修了をもって「実務経験1年以上」に代えることができ、全国では6大学院が指定を受けていますが、東北では本専攻のみです。臨床栄養師資格が授与されると、栄養サポートチーム加算の要件を満たすことができ、診療費収入に貢献できるなど、臨床分野の管理栄養士のリカレント教育としての意義も大きいものがあります。

社会人選抜について | 両研究科では社会人経験のある方を対象とした入試を実施しています。

あなたを支える豊富な修学支援制度

在学中の経済的な負担を軽減し、安心して修学できるようにさまざまな支援制度を設けています。

(例) ティーチング・アシスタント (TA) 給付金、修士論文経費、長期履修制度